

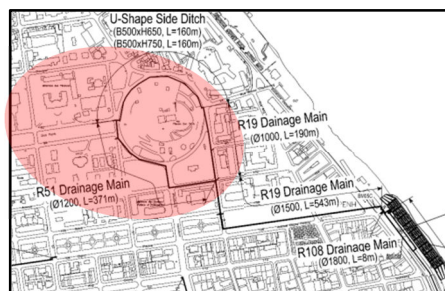
## ワットプノン周辺の浸水被害軽減対策を実施

プノンペン都は、ワットプノン周辺の浸水被害を軽減することを目的に、日本のJICA、北九州市と連携し、下水管の浚渫とカメラ調査を実施します。

- ・下水管に汚泥が堆積していた場合や下水管が破損していた場合、下水管の機能（降った雨水を速やかに川へ排水する）を十分に発揮することができません。
- ・この、下水管の機能を100%発揮させるため、下水管を浚渫するとともに、下水管内の状況を確認するため、カメラ調査を行います。
- ・今回の作業は、JICAの支援の下、都と姉妹都市である日本国北九州市の技術者が協力して、実施するものです。

1. 実施日時 2017年10月4日(水) 8:00~12:00、14:00~17:00  
5日(木) 8:00~12:00、14:00~17:00

2. 実施場所 ワットプノン周辺(右図)

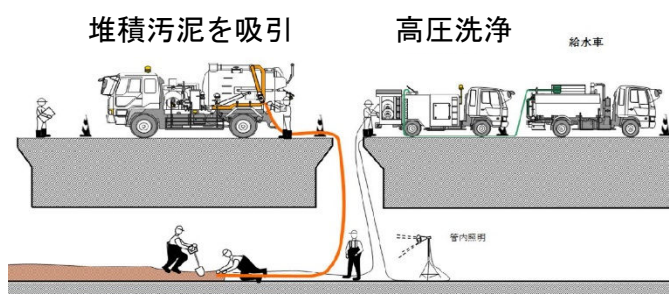


3. 日本からの派遣

- ・北九州市上下水道局
  - ・(株)建技インターナショナル、(株)環境開発、(株)石川鉄工所
- ※上記派遣をJICAが支援

4. 実施イメージ

(1) 浚渫作業



吸引車

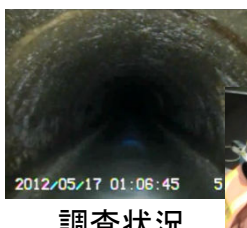


吸引  
状況

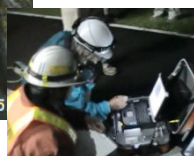
(2) カメラ調査



調査ロボット



調査状況



フンセン  
首相も  
操作を体験